

## 廃棄物の性状把握と処理・処分方策

本廃炉公募テーマは、受付を終了しています。

### 募集内容



下記の課題に対する

- ・調査/ベンチマーク/ケーススタディー
- ・コンサルテーション/レビュー

を募集します。ご提案は、下記ボタンよりご投稿ください。

【課題・現在の取り組み】(2017.10.24 更新)

建屋の床・壁や汚染水処理の使用済吸着材など試料採取ができていないものについては計画的なサンプリングを実施するとともに、性状把握のための分析の体制整備・能力増強が極めて重要。

固体廃棄物の特徴の把握、それに適した処分方策、その処分方策を念頭においた処理のあり方など、総合的な検討を行うことにより安全かつ合理的な処理・処分方策を具体化していくことが重要。

併せて、固体廃棄物に関する規制制度が円滑に整備されていくよう、諸外国の先行制度を調査し、関係機関に対して積極的に働きかけ、認識の共有化を図っていくことが課題。

【関連情報、課題の背景など】(2017.10.24 更新)

中長期ロードマップ

[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/hairo\\_osensui/dai3/index.html](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/hairo_osensui/dai3/index.html)

福島第一原子力発電所の廃炉のための技術戦略プラン 2017

[http://www.dd.ndf.go.jp/jp/strategic-plan/book/20170831\\_SP2017FT.pdf](http://www.dd.ndf.go.jp/jp/strategic-plan/book/20170831_SP2017FT.pdf)

第2回福島第一廃炉国際フォーラム WS3 廃棄物対策についての専門家ワークショップ

[http://ndf-forum.com/ref/ws3\\_kato\\_jp.pdf](http://ndf-forum.com/ref/ws3_kato_jp.pdf)

【知見入手希望時期、関連マイルストーン】(2017.10.24 更新)

2015年度 保管管理計画の策定(毎年改訂中)

2021年度頃 処理・処分方策とその安全性に関する技術的な見通し(中長期ロードマップ)

第3期 廃棄体の仕様や製造方法の確定